

「アジアの中の堺」—古代～現代 堺の「国の光」を観る

政令指定都市 堺・大阪観光大学誕生記念座談会

きょう4月1日から政令指定都市となった大阪府堺市。仁徳天皇陵から千利休、与謝野晶子まで、多面的な歴史に裏打ちされた独自の文化をはぐくみ、世界遺産指定も視野に入れる。大阪明浄大学(大阪府熊取町)は、同じくきょうから「大阪観光大学」に校名を変更、観光立国日本の次代を担う人材を輩出すべく、新しいスタートを切った。そんな堺の魅力を「観光=国の光を観(み)る」をキーワードに各界の有識者に語っていただいた。

上田氏 仁徳天皇陵 世界的に大事

日本と海外の門戸

布引 堺の観光といえは百基ほどあった。それが開発など減り、現在は四十六基です。世界的に大事な古墳です。井戸 先般、関東の古代史マニア約五十人を池上曾根遺跡、百舌鳥古墳群、飛鳥まで案内しました。仁徳天皇を自願車で一周したのが非常に良かったと言われた。上田 歌人として有名な藤原定家の日記「明月

記」の建仁元(一一二〇)年の十月に、堺のことが書かれている。この「さかい」は「境」という字です。これは非常に面白い。河内の国と和泉の国の境、大阪湾と内陸部の境、広く言うなら、日本列島と海外との門戸としての境でもある。また、堺出身の天平の高僧・行基の先祖は、百済系の渡来人です。国際的に開かれた場所として、堺が非常に早くから発展してきたことがわかる。そ

き、産経新聞のヘリから、初めて仁徳天皇陵を見ました。上空から見ると、緑が実に見事でした。地上で見ると木が見えるだけで、なかなか全体像がつかめない。周りの柵を、船で巡らした。いいな、と思いまし



上田正昭氏

うえだ・まさあき 昭和2年、兵庫県生まれ。京都大卒。専門は日本・東アジア古代史。京都大教授、大阪女子大学長などを経て、現在京都大学名誉教授、権研究センター理事長。45年に「日本神話」で毎日出版文化賞、平成12年に第十回南方熊楠賞。著書に「上田正昭著作集」など。



布引敏雄氏

ぬのびき・としお 昭和修17年生まれ。大阪大教授。17年から大阪明浄大学教授、16年に観光学部長、17年から制百年史編集委員などを務める。著書に「隣保事業と思想と実践」など。

もの始まり、なんでも

井戸氏 波瀾万丈の歴史知り訪れて

千野氏 「海洋国家」の特徴を現す町

布引 堺は海の玄関口、アジアの国々から、堺からいろいろなものが日本への終点、中世には、堺を中心に南蛮文化が展開される。鈴木 南蛮貿易という特徴的な貿易をしていた

布引 堺は海に富んだ。他方、堺からいろいろなものが日本への終点、中世には、堺を中心に南蛮文化が展開される。鈴木 南蛮貿易という特徴的な貿易をしていた

最後に仁徳天皇を含む古墳群の世界遺産登録運動の方向性を。上田 昨年の七月に指定された「紀伊山地の霊場と参詣道」は文化遺産と自然遺産の両方を持つ。自然と文化を一

魅せる「自治」の堺

塩澤氏 奇想天外な発想で客誘致を

グローバルな「堺学」を

布引 大阪観光大学も四月からスタートした。上田 漢字の「観光」という熟語は「易経」の「観国之光」に由来する。国の光、わが町の誇りを、まず地元の市に誇るべき自治都市とし

民がしっかりと認識してほしい。わたしは「誤れる都市の記憶」という言葉をよく使うが、堺に対する人びとのイメージはかなり誤っているのではないかと、上田先生に京都人から堺学を説

布引 堺への観光客誘致については。塩澤 わたしの専門である客誘致の立場から言うと、堺にだけ外国からお客さんを呼ぶのは非常に難しい。

受け入れる側は、送り出し市場のニーズをしっかりマーケティングしなければならぬ。これはひとつのアイデアだが、堺の財産のひとつに鉄砲がある。これを観光資源として活用し誘客する。例えば火縄銃の試射など奇想天外な発想がほしい。同時に大阪、神戸、京都など広域なエリアとの連携を組んでやっていく必要があるだろう。

鈴木氏 民間活動応援していきたい

地域の自然・文化を守る

布引 大阪観光大学も四月からスタートした。上田 漢字の「観光」という熟語は「易経」の「観国之光」に由来する。国の光、わが町の誇りを、まず地元の市に誇るべき自治都市とし

民がしっかりと認識してほしい。わたしは「誤れる都市の記憶」という言葉をよく使うが、堺に対する人びとのイメージはかなり誤っているのではないかと、上田先生に京都人から堺学を説

布引 堺への観光客誘致については。塩澤 わたしの専門である客誘致の立場から言うと、堺にだけ外国からお客さんを呼ぶのは非常に難しい。

受け入れる側は、送り出し市場のニーズをしっかりマーケティングしなければならぬ。これはひとつのアイデアだが、堺の財産のひとつに鉄砲がある。これを観光資源として活用し誘客する。例えば火縄銃の試射など奇想天外な発想がほしい。同時に大阪、神戸、京都など広域なエリアとの連携を組んでやっていく必要があるだろう。



座談会では、堺の歴史や観光のあり方を巡って、活発な意見が交わされた—大阪市浪速区の産経新聞大阪本社



井戸智樹氏



鈴木貴典氏



千野境子氏

国内外に魅力発信したい

堺は、世界最大の前方後円墳「仁徳天皇古墳」があることで知られるとともに、中世・室町時代には、海外交易の拠点として賑わい、進取の気風溢れる都市として大いに栄え、「東洋のベニス」と謳われ



木原敬介・堺市長

彩な文化人を輩出したまちであり、数々の史跡や伝統工芸を今に伝えておられます。ご承知のように、観光ヒップアップが予想されるなど、都市の活性化に集客機能の充実が欠かせない中、本市では、「観光部」を設置し、豊かな

木原敬介・堺市長

歴史的・文化的資源を有する堺の魅力国内外に発信するなど、多くの皆様堺を訪れていただけるように努めていくところでございます。このたびの「政令指定都市」移行を契機とし、今後より一層観光の振興に努めて参る所存でありますので、力強いご支援、ご協力をお願い申し上げます。

大阪に吹く新しい風
—Brand-New OSAKA—

行政・経済団体・大学などが協力して設立した大阪ブランドコミティが推進している「大阪ブランド戦略」。

大阪ブランドのイメージ向上と再生をめざして、歴史・産業・文化・技術・人材などさまざまな分野の大阪の強みや魅力を発掘し、戦略的に情報発信しています。

大阪ブランド戦略

大阪を知る 大阪を語る 大阪を愛する

パイオ、ロボット、食、商業、水産、文化、伝統芸能、ものづくり、スポーツ...

大阪ブランドのイメージ向上・再生

【どっこい大阪・なかなか大阪】
—大阪の上昇気流を発信中—
大阪ブランド情報局
http://www.osaka-brand.jp

大阪に吹く新しい風
—Brand-New OSAKA—

行政・経済団体・大学などが協力して設立した大阪ブランドコミティが推進している「大阪ブランド戦略」。

大阪ブランドのイメージ向上と再生をめざして、歴史・産業・文化・技術・人材などさまざまな分野の大阪の強みや魅力を発掘し、戦略的に情報発信しています。

大阪ブランド戦略

大阪を知る 大阪を語る 大阪を愛する

パイオ、ロボット、食、商業、水産、文化、伝統芸能、ものづくり、スポーツ...

大阪ブランドのイメージ向上・再生

【どっこい大阪・なかなか大阪】
—大阪の上昇気流を発信中—
大阪ブランド情報局
http://www.osaka-brand.jp